



平成 30 年 11 月 12 日

会 社 名 株式会社進学会ホールディングス
代表者名 代表取締役会長 平井 睦雄
(コード番号 9760 東証第 1 部)
問合せ先 取締役 執行役員社長
管理本部長 松田 啓
(TEL. 011-863-5557)

平成 31 年 3 月期第 2 四半期（累計）業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 30 年 5 月 14 日に公表した平成 31 年 3 月期第 2 四半期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期業績予想数値と実績値との差異（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）

連結業績予想との差異

[単位：百万円、%]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	3,200	120	230	80	4.00
※ 実 績 値(B)	3,006	△32	282	184	9.24
増減額(B-A)	△193	△152	52	104	5.24
増 減 率 (%)	△6.1	—	22.8	130.7	131.0
(参考)前第 2 四半期 実績 (平成 30 年 3 月期)	3,023	△185	△59	△104	△5.24

2. 連結業績予想との差異が生じた理由

営業利益については、昨年に引き続き学習塾事業において積極的な会場展開を行ったことによる先行投資を行っていますが、全社的に経費削減に取り組みました。その結果、当初の計画を下回りましたが、前年比においては大幅な増益となりました。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益においては、進学会ホールディングスの営業外収益の増加により、計画を大幅に上回る増益を達成いたしました。

なお当社グループは、下期により多くの売上と利益が計上される塾関連事業の収入が主となっておりますので、通期業績予想につきましては、据え置いております。

3. 業績に与える影響

本件につきましては、本日公表の「平成 31 年 3 月期第 2 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以上